

追 検 査 受 検 願

年 月 日

高等学校長 様

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

㊞

保 護 者 氏 名

㊞

下記により、追検査を受検したいので、承認して下さるようお願いいたします。
記

1 本検査を受検することができなかつたやむを得ない理由

2 本検査を受検することができなかつた理由を証明する書類

(1) 医師の診断書 (加療期間が明記されたもの)

(2) 本検査不受検理由証明書 (様式 19 の(1)又は(2))

上記のことを了承していただきますので、お願いします。

令和 年 月 日

中学校長

印

注意

- 1 志願者が未成年の場合、志願者氏名の欄の㊞を削ることができる。
- 2 当該志願者の在籍する中学校の校長等は、追検査受検願等の提出期間の前日までに、当該志願者の志願した高等学校の校長に連絡しなければならない。
なお、過年度卒業者若しくは学校教育法施行規則第95条第1号又は第4号に該当する者については、志願者本人 (又は保護者等) が、直接、志願する高等学校の校長に連絡する。また、「上記のことを了承していただきますので、お願いします。」及び中学校長印を削る。
- 3 上記1については、罹患した疾患名・症状・発症期間等、本検査を受検することができなかつたやむを得ない理由を具体的に記入する。
- 4 上記2の(1)及び(2)については、該当する番号を○で囲み、この書類に添えて志願した高等学校の校長に提出する。
なお、原則として、医師の診断書を提出するものとする。

本検査不受検理由証明書

令和 年 月 日

高等学校長 様

中学校長



下記のとおり、当該志願者が本検査を受検することができなかった理由を証明します。

記

1 志願者氏名

2 本検査を受検することができなかったやむを得ない理由

注意

- 1 医師の診断書が提出できる場合には、医師の診断書(加療期間が明記されたもの)を提出すること。
- 2 過年度卒業生若しくは学校教育法施行規則第95条第1号又は第4号に該当する者は、様式19の(2)で作成すること。
- 3 上記2については、罹患した疾患名、症状、発症期間等、本検査を受検することができなかったやむを得ない理由を具体的に記入することに加え、医師の診断書を提出できない理由を記入すること。

本検査不受検理由証明書

年 月 日

高等学校長 様

受検番号

志願者氏名

保護者氏名

⑩

下記のとおり、本検査を受検することができなかった理由を証明します。
また、下記のとおり相違ないことを誓約します。

記

本検査を受検することができなかったやむを得ない理由

注意

- 1 医師の診断書が提出できる場合には、医師の診断書（加療期間が明記されたもの）を提出すること。
- 2 中学校等に在籍する者については、様式 19 の(1)で作成すること。
- 3 罹患した疾患名、症状、発症期間等、本検査を受検することができなかったやむを得ない理由を具体的に記入することに加え、医師の診断書を提出できない理由を記入すること。

追 検 査 受 検 承 認 書

中 学 校 名

受 検 番 号

志 願 者 氏 名

上記の者の追検査の受検を下記のとおり承認します。

記

1 選 抜 の 種 類

2 課 程 ・ 学 科 ・ 部

の 課 程

科

部

令 和 年 月 日

高 等 学 校 長



注 意

- 1 三部制の定時制の課程以外は、上記2の「・部」及び「部」を削る。

国語学力検査（聞き取り検査）及び英語学力検査（リスニングテスト）の受検に係る特別配慮申請書

年 月 日

高等学校長 様

中学校名

志願者氏名 ⑩

保護者氏名 ⑩

下記のとおり、特別な配慮を申請します。

記

1 選抜の種類

2 希望する配慮事項

(1) スピーカーの音量を上げた別室で、補聴器を使用し受検する。

(2) その他

注意

- 1 申請書は、入学者選抜ごとに提出する。
- 2 上記 2 の(1)及び(2)については、該当する番号を○で囲む。
- 3 上記 2 の(2)については、具体的に難聴の程度と希望する受検の方法を記入する。
- 4 志願者が未成年の場合、志願者氏名の欄の⑩を削ることができる。
- 5 定形（長形 3 号）の封筒（8 4 円切手（料金改定があったときは改定後の料金の切手）を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記する。）を添えて提出する。
- 6 志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に提出する。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

国語学力検査（聞き取り検査）及び英語学力検査（リスニングテスト）の受検に係る特別配慮通知書

志願者氏名

保護者氏名

国語学力検査及び英語学力検査の受検に係る特別な配慮について、下記のとおり認めましたので、通知します。

なお、このことを在籍（出身）中学校等の校長に連絡してください。

記

- 1 選抜の種類

- 2 配慮事項

令和 年 月 日

高等学校長



注意 通知書は、入学者選抜ごとに通知する。

受検に係る特別配慮申請書

年 月 日

高等学校長 様

中学校名

志願者氏名 ㊟

保護者氏名 ㊟

下記のとおり、特別な配慮を申請します。

記

- 1 選抜の種類

- 2 配慮が必要な状況

- 3 希望する配慮事項

- 4 その他

注意

- 1 申請書は、入学者選抜ごとに提出する。
- 2 上記 2 及び 3 については、具体的に記入する。
- 3 上記 4 については特記すべきことがある場合、記入する。
- 4 志願者が未成年の場合、志願者氏名の欄の㊟を削ることができる。
- 5 成人の特別入学者選抜の志願者は、保護者氏名㊟を削る。
- 6 定形(長形 3 号)の封筒(8 4 円切手(料金改定があったときは改定後の料金の切手)を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記する。)を添えて提出する。
- 7 志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に提出する。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

受検に係る特別配慮通知書

志願者氏名

保護者氏名

受検に係る特別な配慮について、下記のとおり認めましたので、通知します。
なお、このことを在籍（出身）中学校等の校長に連絡してください。

記

- 1 選抜の種類

- 2 配慮事項

- 3 その他

令和 年 月 日

高等学校長



注意

- 1 通知書は、入学者選抜ごとに通知する。
- 2 成人の特別入学者選抜の志願者については、保護者氏名及び「なお、このことを在籍（出身）中学校等の校長に連絡してください。」を削る。
- 3 学校教育法施行規則第 9 5 条第 1 号又は第 4 号に該当する者については、「なお、このことを在籍（出身）中学校等の校長に連絡してください。」を削る。

学力検査問題のルビ振りに係る特別配慮申請書

高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

印

下記事項に基づき、学力検査問題にルビを振る特別な配慮を申請します。

記

- 1 入国年月日 年 月 日
- 2 入国後の編入学校名(編入学年) (第 学年)
- 3 入国前・入国後の教育歴

学 校 名	所在地 (国名・都市名等)	期 間
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

中学校長

印

注意

- 1 申請書は、入学者選抜ごとに提出する。
- 2 定形(長形3号)の封筒(84円切手(料金改定があったときは改定後の料金の切手)を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記する。)を添えて提出する。
- 3 志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に提出する。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

学力検査問題のルビ振りに係る特別配慮申請書

高等学校長 様

志願者氏名

保護者氏名

㊞

下記事項に基づき、学力検査問題にルビを振る特別な配慮を申請します。

記

- 1 入国年月日 年 月 日
- 2 入国前の教育歴

学 校 名	所在地 (国名・都市名等)	期 間
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月

上記のとおり相違ないことを誓約します。

年 月 日

保護者氏名

㊞

注意

- 1 申請書は、入学者選抜ごとに提出する。
- 2 定形(長形3号)の封筒(84円切手(料金改定があったときは改定後の料金の切手)を貼付し、志願者の住所、氏名及び郵便番号を表記する。)を添えて提出する。
- 3 志願する入学者選抜の願書等の受付開始日の前日までに志願する高等学校の校長に提出する。ただし、土曜日、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休業中の学校閉庁日を除く。

得点に倍率をかける教科の申告書

年 月 日

高等学校長 様

(※受検番号)

中学校名

志願者氏名

保護者氏名 ㊞

私は、貴校定時制の課程普通科 _____ 部への入学を志願するにあたり、
学力検査の 5 教科のうち、得点に倍率をかける教科について、下記のとおり申告
します。

記

得点に倍率をかける教科

国 語	社 会	数 学	理 科	英 語

注意

- 1 一般入学者選抜で、5教科の学力検査を実施する三部制の定時制の課程に出願する場合に提出する。ただし、当該三部制の定時制の課程において、志願者が出願時に申告する3教科の得点にかけ倍率を1倍と定めた場合は提出を必要としない。
- 2 筆記用具は黒のボールペン又は万年筆を使用する。
- 3 得点に倍率をかける3つの教科のそれぞれの下の欄には○を記入し、○を記入しない欄には×を記入する。
- 4 ※印の欄は、記入しない。